

平成31年度 学校経営計画書

石川県立羽咋高等学校

学校長 釜 親 徹

1 教育目標

- (1) 自主性の確立と文武両道の実践 (2) 協調性と責任感の啓培 (3) 教養と学習の高揚 (4) 健全な心身の育成
(5) 社会に貢献する人材の育成

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 生徒の自主性を伸ばし、本校の教育目標である「文武両道の実践」を推進していくことが大切である。
- ② 生徒の主体性等を伸ばすことを目的とした、探究型の学習を推進していくことが必要である。
- ③ 自ら進路目標を掲げ、進路実現に向かう生徒を育てるための取組や支援に力を入れている。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 高い志と夢を育て、個々の興味・関心・適性を活かした指導で、生徒の進路目標を実現させる。
- ② 主体的に学びに向かう力や人間性を涵養し、学びを人生や社会に生かそうとする生徒を育成する。
- ③ コミュニケーション力や課題解決力などを向上させ、グローバル社会で活躍する人材を育成する。
- ④ ふるさとの自然・歴史・文化・伝統について学び、地域に対する愛着と敬意を育成する。
- ⑤ 人権感覚を豊かにし、「差別をしない」「差別を許さない」学校作りを推進する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 本校の教育理念・目標について共通理解を深め、その達成のために教職員一丸となり組織的に取り組む。
- ② 教師としての倫理性を高め、より良質な教育活動を実践するために、常に研鑽に励む。
- ③ 将来ある生徒の芽を伸ばすべく、家庭や地域社会と連携して、生徒の進路実現を図る。
- ④ これまでの働き方を見直し、限られた時間の中で、質を落とさぬよう業務改善に取り組む。

3 今年度の重点目標

(1) 確かな学力と進路実現の保障

「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を進め、思考力や表現力、主体性を持って協働して学ぶ態度の育成を図り、生徒の進路実現に資する。

(2) 基本的な生活習慣の確立と豊かな心の涵養

あいさつの励行から始まる全ての教育活動の中で、規範意識を高め、他者を思いやる心を持った、心身共に健康な生徒を育成する。

(3) 地域から信頼される学校づくり

「未来塾」やボランティアなどの様々な活動を通して地域と連携し、地域に貢献できる人材の育成を担う学校として、開かれた、信頼される学校づくりに努める。

(4) 教職員の多忙化改善

多忙化改善の取組として、放課後の働き方に対する意識改革と時間外勤務時間の縮減を目指す。